

2022 年度

事業報告書

2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

公益社団法人 臨床心臓病学教育研究会

2022 年度事業報告書

公益目的事業 1. 医療従事者（医師、薬剤師、研修医、看護師、臨床検査技師、医学生等）の能力・資質向上を図るための研修事業

1. 研修事業：医療従事者の能力・資質向上を図るための下記研修事業等を行った。

(1) 臨床心臓病研修会（医療者向け）

[大阪府医師会生涯研修認定・大阪府薬剤師会生涯教育研修制度認定]

会場参加と Web 参加を組み合わせ、予定した全研修会を開催することができた。

開催日：下記の通り。（参加者：会場 83 名、WEB 142 名 計 225 名）

時 間：15:00～16:30 会 場：ジェックス研修センター

開催日	テーマ	講 師
2022 年 4 月 16 日(土)	『心不全と心房細動治療最新の潮流を ガイドライン改訂から読み解く』 (参加者:会場 8 名、WEB20 名 計 28 名)	大阪医科薬科大学病院 宮村 昌利 先生
5 月 21 日(土)	『心臓リハビリテーションのはじめの一步』 (参加者:会場 7 名、WEB12 名 計 19 名)	社会医療法人祐生会みどりヶ丘病院 馬庭 直樹 先生
6 月 18 日(土)	『急性期／慢性期の脳梗塞に対する 抗血栓療法と出血性合併症の予防』 (参加者:会場 8 名、WEB 9 名 計 17 名)	社会医療法人祐生会みどりヶ丘病院 三間 洋平 先生
9 月 17 日(土)	『心不全 最新の知見』 (参加者:会場 13 名、WEB20 名 計 33 名)	大阪医科薬科大学 内科学講座内科学Ⅲ講師 伊藤 隆英 先生
10 月 15 日(土)	『 Practical Treatment Strategy』 ～糖尿病と慢性腎臓病の密な話～ (参加者:会場 12 名、WEB 10 名 計 22 名)	社会医療法人仙養会北摂総合病院 糖尿病・内分泌内科部長 竹内 徹 先生
11 月 19 日(土)	『心不全の病態と治療について』 (参加者:会場 10 名、WEB 22 名 計 32 名)	医療法人東和会 第一東和病院 副院長・循環器内科部長 福西 貴代 先生
12 月 3 日(土)	『知っておきたい 超高齢社会における抗凝固療法』 (参加者:会場 7 名、WEB 5 名 計 12 名)	日本赤十字社 高槻赤十字病院 循環器内科 部長職務代理 木澤 準 先生
2023 年 1 月 28 日(土)	『中性脂肪と脂肪肝』 ～腸内細菌の話題を含めて～ (参加者:会場 7 名、WEB13 名 計 20 名)	仙養会北摂総合病院 消化器内科主任部長 佐野村 誠 先生
2 月 18 日(土)	『循環器疾患予後改善を目指した SGLT2 阻害薬の重要性』 (参加者:会場 5 名、WEB16 名 計 21 名)	仙養会北摂総合病院 副院長 救急診療科部長・循環器科 森井 功 先生
3 月 18 日(土)	『人生 100 年時代を見据えた心不全診療』 (参加者:会場 6 名、WEB15 名 計 21 名)	高槻病院 循環器内科 主任部長 中島 健爾 先生

2022 年度事業報告書

(2) 循環器専門ナース研修

会 場：ジェックス研修センター

参加資格：1. 准看護師と看護師(1 年以上)合わせて満 5 年以上の実務経験者
2. 満 5 年以上の実務経験を有する医療関係者(薬剤師、臨床検査技師等)

研修時間：8 日間 計 40 時間

【夏季コース】

開催日時：Web 講義（6 日間） 2022 年 7 月 16 日（土）～ 8 月 21 日（日）

対面研修（2 日間） A グループ 9 月 3・4 日 B グループ 9 月 10・11 日の予定であったが、2023 年 5 月 13・14 日および 5 月 27・28 日に延期。

開催形式：下記のとおり

- ① 参加者 40 名
- ② 講義は Zoom 形式による WEB 講義とし、参加者は各自宅等で視聴。
対面研修（症例検討・イチロー研修 2 日間）はジェックス研修室で 2 グループに分けて実施。

【冬季コース】

開催日時：Web 講義（6 日間） 2023 年 1 月 7 日（土）～ 2 月 12 日（日）

対面研修（2 日間） A グループ 2023 年 2 月 25・26 日
B グループ 2023 年 3 月 4 日・5 日

開催形式：参加者 47 名。形式は夏季コースと同様。

【講義内容】（夏季コース講義順）※冬季コースの講義順序は下記と異なります。

講義内容	講師(敬称略)
不整脈治療～非弁膜症性心房細動を中心に～	岡 崇史
循環器解剖学	寺崎 文生
循環器生理学	岩永 善高
虚血性心疾患	猪子 森明
即治療を要する不整脈とアブレーション	栗田 隆志
心臓リハビリ	佐藤 真治
循環器薬理学	佐古 守人
看護師のための心不全の栄養サポート	真 壁 昇
循環器疾患の非侵襲的検査 -運動負荷心電図、心臓 CT、心筋負荷 SPECT、PET-	谷口 泰代
静脈血栓症（VTE）の診断と治療	和泉 俊明
即治療を要する不整脈とアブレーション	栗田 隆志
心不全：原因、メカニズム、治療法	坂田 泰史
心不全の外科的治療（心臓手術・心移植）	戸田 宏一
高血圧：原因、メカニズム、治療法	神出 計
慢性心不全患者の看護	中 麻規子

緩和ケア	田中有紀子
急性心不全の看護	越智 恭子
ペースメーカー・ICD と不整脈	西本 泰久
カテ・カンファレンス	森井 功

【講師陣】（敬称略・順不同）22 名

高階 経和	公益社団法人臨床心臓病学教育研究会（JECCS）理事長
木野 昌也	仙養会北摂総合病院理事長・公益社団法人臨床心臓病学教育研究会会長
斎藤 隆晴	仙養会北摂総合病院 健診事業部長（JECCS 業務執行理事）
天野 利男	天野内科循環器科院長（JECCS 理事）
神出 計	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 総合ヘルスプロモーション科学講座教授（JECCS 理事）
猪子 森明	田附興風会医学研究所北野病院 心臓センター循環器内科主任部長（JECCS 理事）
和泉 俊明	恩賜財団大阪府済生会野江病院 循環器内科部長
岩永 善高	国立循環器病研究センター 情報利用促進部特任部長
岡 崇史	大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 助教
栗田 隆志	近畿大学病院 心臓血管センター教授
坂田 泰史	大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学教授
佐古 守人	医療法人橘会 東住吉森本病院薬剤科主任
佐藤 真治	帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科教授
寺崎 文生	社会福祉法人あじろぎ会宇治病院副院長 大阪医科薬科大学功労教授
田中有紀子	大阪府立病院機構大阪国際がんセンター がん看護専門看護師
谷口 泰代	兵庫県立はりま姫路総合医療院長補佐 総合内科部長
戸田 宏一	獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科准教授
西本 泰久	京都橘大学健康科学部教授 高槻島本夜間休日応急診療所所長
真壁 昇	関西電力病院疾患栄養治療センター室長
森井 功	仙養会北摂総合病院副院長 救急診療科部長 循環器科
越智 恭子	JECCS 循環器専門ナース研修常任講師
中 麻規子	JECCS 循環器専門ナース研修講師 慢性疾患看護専門看護師

(3) 多職種症例検討会

心臓病に関わる多職種の医療従事者が混成グループによる議論を通して、他の職種とのコミュニケーションの意義とその方法を知り、実践に生かす。

講師、ファシリテーター等主催者メンバーはジェックス研修センターに集まり、参加者は Web で参加。

講師等：全体統括 斎藤隆晴（当法人 業務執行役員）
 検討会統括 佐古守人（医療法人橘会東住吉森本病院 薬剤科）
 山本卓資（株式会社スギ薬局 薬剤師）
 アドバイザー 宮崎俊一（社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会富田林病院 病院長）
 真壁昇（関西電力病院、関西電力医学研究所、美作大学客員准教授）
 その他、ファシリテーターとして、5 名の薬剤師が参加

2022 年度事業報告書

開催日：2022 年 10 月 30 日（日）13:00～17:00

参加者（Web）：23 名

(4) 一日で学ぶ 医師・薬剤師・看護師・検査技師のための「心電図集中講座」

医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師を対象に、基礎から応用まで、1 日で学ぶ講座。

開催方式：Web 講義

講師：ジェックス理事（高階経和、木野昌也、小糸仁史）

開催日：2022 年 11 月 12 日（土）13:30 - 18:30

参加者：20 名

(5) ジェックス Web 特別講義（ジェックス理事による専門分野研修会）

「心臓 MRI の最前線～心臓 MRI で何がわかるのか？～」

ジェックス理事などが担当して専門分野をさらに詳しく勉強するための研修会

開催方式：Web 講義

講師：ジェックス理事 小糸仁史

開催日：2023 年 3 月 25 日（土）14:30 - 16:00

参加者：15 名

【研修会の中止および形態の変更】

当初事業計画で予定していた研修会のうち、下記研修会については、Web を含めた研修会として今後、内容を見直しながら新しい研修会として再開を目指す。

(1) 「薬剤師のための医学講座」

「明日からすぐ使える臨床医療（循環器）を学ぼう！」のコンセプトで薬剤師の臨床能力アップを図ることを目的とする。対象は、薬局薬剤師、病院・診療所勤務の薬剤師。大阪府薬剤師会、大阪府病院薬剤師会との共催予定であったが、大人数での対面研修は困難なことから、今回開催した「多職種症例検討会」に内容を集約した形で発展させていく。

(2) AIPEACS (Australian International Palliative Education and Consultancy Services) との緩和医療についての共催事業

オーストラリアの AIPEACS 代表 Julie Paul を招き、オーストラリア緩和ケア医療について主に看護師を対象に研修会を実施する予定であったが、昨年につき入国できず延期とした。2023 年度内に、Web でオーストラリアとつなぐ研修会として開催する予定。

2. 医療従事者に対する上記事業の情報提供・広報事業

(1) 機関誌、ホームページを通じた情報提供

年 2 回刊行の当法人機関誌「ニュースレター」やホームページを通じて上記研修事業等についての情報を提供。

(2) その他、医療従事者のためのホームページコンテンツの充実

緩和ケアブログ・理事長ブログの連載をはじめ、医療従事者のためのホームページコンテンツの充実をすすめている。今後もさらにコンテンツ全体の充実を図っていく。

公益目的事業 2. 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための知識普及・啓発事業

1. 一般市民を対象に生活習慣病予防のための公開講座・セミナー事業等を開催。

(1) 生活習慣病研修会（一般市民向け）

【大阪府薬剤師会生涯教育研修制度認定研修会】

会場参加と Web 参加を組み合わせた研修会として、予定した研修会すべてを開催することができた。

開催日：下記の通り。（参加者：会場 97 名、WEB 68 名 合計 165 名）

時 間：14:00～15:30 会 場：ジェックス研修センター

開催日	テーマ	講師
2022 年 4 月 13 日(水)	『骨粗鬆症とロコモティブシンドローム ～いつまでもしっかりと歩けるように～』 (参加者：会場 21 名、WEB 8 名 計 29 名)	医療法人六人会 ロクト整形わたなべ 渡邊 晋 先生
5 月 11 日(水)	『残薬管理しなければ、 治療が 180 度変わる』 (参加者：会場 9 名、WEB10 名 計 19 名)	一般社団法人 Life Happy Well 顧問 福井 繁雄 先生
6 月 8 日(水)	『コレステロールと 中性脂肪の違いを知ろう！ ～生活習慣から難病まで～』 (参加者：会場 9 名、WEB 9 名 計 18 名)	大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科 特任教授 平野 賢一 先生
9 月 14 日(水)	『フレイル・サルコペニアを ご存知ですか？』 ～健康寿命の延伸を目指した食事～ (参加者：会場 12 名、WEB 7 名 計 19 名)	関西電力病院 疾患栄養治療 センター部長・栄養管理室長 真壁 昇 先生
10 月 12 日(水)	『糖尿病とその治療薬』 ～うまく付き合うためのコツお教えします～ (参加者：会場 7 名、WEB 6 名 計 13 名)	愛染橋病院 薬剤科主任 柳瀬 龍彦 先生
11 月 9 日(水)	『歯科医師が語る”健康と健口”』 (参加者：会場 14 名、WEB 4 名 計 18 名)	DUO デンタルクリニック院長 歯科医師 大月 基弘先生
2023 年 1 月 11 日(水)	『慢性腎臓病（CKD）ってどんな病気？』 ～腎臓の働きから CKD の合併症まで～ (参加者：会場 9 名、WEB 5 名 計 14 名)	大阪医科薬科大学 医学教育センター専門教授 腎臓内科 森 龍彦 先生
2 月 8 日(水)	『最近よく耳にする心不全って何？』 ～薬剤師が話す心不全～ (参加者：会場 7 名、WEB11 名 計 18 名)	医療法人渡辺医学会 桜橋渡邊病院 薬剤科科长 松元 一隆 先生
3 月 8 日(水)	『生活習慣病と治未病』 (参加者：会場 9 名、WEB 8 名 計 17 名)	一般社団法人キリン堂 未病医学研究所 所長 杉本 幸枝 先生

2022 年度事業報告書

【研修会の中止】

新型コロナウイルス感染に伴い、事業計画で予定していた下記研修会は中止とした。

「ジェックス役員による特別講演会」

これまでは高階経和理事長による特別講座や「市民のための聴診教室」を開催してきたが、それらを踏襲してさらに発展させ、ジェックス理事による一般市民対象のわかりやすい特別講演会を予定していた。

2. 一般市民に対する情報提供・広報事業

(1) 一般市民に対する広報事業

ホームページに事業内容、セミナー等の内容を掲載するとともに「あなたの症状は？」のページでは、生活習慣病予防の基礎知識について情報提供を行っている。「あなたの症状にお答えします」のサイトでは、一般市民から自分の症状に対する質問や相談が多数メールで寄せられ、ジェックス会長がその都度適切な回答、提案を行った。

また、当法人が発刊する機関誌「ニュースレター」を通じて一般市民に情報提供や知識啓発等を図るとともに、あわせて会員及び登録者には研修会案内チラシ等を送付することで、さらに周知を行っている。

(2) 月刊誌「ニューライフ」への寄稿事業

大阪府を中心に発行部数 18 万部の月刊誌「ニューライフ」に当法人会長が毎月ボランティアとして生活習慣病予防や医療制度について解説する記事を継続して寄稿。

発行・編集：株式会社ニューライフ

公益目的事業 3. 臨床心臓病学に関する医師、看護師及び医学生向け海外研修の参加費用助成事業

1. 助成事業：臨床心臓病学に関する医師、看護師、医学生向け海外研修の参加費用助成

「看護師のためのオーストラリア緩和ケア研修助成事業」(延期)

緩和ケア全般、家庭における介護医療等について、この分野で優れた実績を誇るオーストラリア メルボルン郊外にあるオーストラリア国際緩和ケア教育・コンサルティングサービス株式会社にて学ぶほか、病院や介護ホーム、個人宅訪問を含めた 4 日間の研修事業であったが、2020 年度新型コロナウイルス感染拡大とその後のオーストラリアの入国禁止の継続などにより、2 年間の延期を余儀なくされたうえ、2022 年度も開催できなかった。

豪日交流基金（オーストラリア大使館）との協議により助成金の使用については 2023 年度までの延期が認められ、研修形態を変更して 2023 年度に実施する予定。

2. 上記事業の情報提供・広報事業

年 2 回発行の当法人機関誌「ニュースレター」やホームページなどを通じて上記事業についての情報を公表する。

【事業報告書の附属明細書】

当該年度については、事業報告書に記載した以外の補足すべき重要な事項はないので、附属明細書は作成しておりません。